

～ ソロプチミスト講演会を終えて ～

日本東リジョンガバナー

吉住喬子

この度の講演会は記録的な大雪による残雪も多く、交通網も大変乱れた中での開催でしたが、多くの方にご参加いただき誠にありがとうございました。

お陰様で用意した450席は満席で、会場内は熱気にあふれていました。

テーマは ～ 今、女性に求められる奉仕の心 ～ ですが、今回の講演会の目的は会員増強と一般的知名度を高めることでした。したがって多くの会員以外の方々、報道関係者の皆様にもご参加いただきました。



前半の小泉先生の特別講演はご自身の体験に基づいたお話で、「東日本大震災を忘れないで」と懸命に訴えるお姿に胸を打たれました。参加者との会話の遣り取りには心のこもった丁寧なご返答を頂き、支援活動の継続に悩む参加者にとって道が見えたように見受けられました。また少子化の中での女性の役割の重要性を説かれ、女性の力、叡智に寄せる期待が大きいことを感じました。



会場から質問をする

JNSA（日本学生協会基金）学生

後半のパネルディスカッションでは義家先生の子育てにおける女性のパワー、重田先生の東日本大震災での地道な調査報告と今後の課題、山崎様の「女性に機会を与える賞」受賞に始まるソロプチミストとのかかわりと現在の活動などをお話し頂き、今後のソロプチミスト活動に良いヒントとなりました。また河面会員のお話は会員増強の決意を改めて感じさせるものがありました。



参加者とのディスカッション

特別講演、パネルディスカッションともに、会員以外の方々のソロプチミストへの理解を高める良い機会となったことと思います。また読売新聞、神奈川新聞、タウンニュース社には早速に記事を掲載して頂き、私たちの東日本大震災に対する、復興支援活動を広く知って頂くことができました。

前回の講演会との間に少し間が空きましたが、アンケートの結果でも「このようなイベントを今後も行ってほしい」という回答が多数寄せられています。次のイベントへ繋がる足掛かりとなれば大変うれしく存じます。

講演会担当者

ガバナー	吉住喬子		
テクニカル・ディレクター	加藤恵子		
SOLT・メンバーシップ委員会	委員長: 亀井鏝子	委員: 千葉恵美子	深尾マリ子
広報委員会	委員長: 角田郁子	委員: 安保恵子	鹿島佐絵
メンバーシップチェア	渡辺史子	一般的知名度チェア	本川 交
	協力	日本東リジョン理事会	